



国立南科国際実験高級中学合唱団と管楽団、李芬蘭先生指揮の下、開校式典オープニング(8月22日)

年度 精選

:: 国立南科国際実験高級中学設立

南部科学工業園区(以下南科と略す)事業部門、政府機関、研究開発機構及び帰国学生子女の就学問題を解決する為、並びに海外人材招致と国際村コミュニティ建設の国家政策に合わせ、国際水準に符合した教育資源を提供し、国内或いは居留地の教育をうまく絡め、バイリンガルであり二つの文化を持つ人材の育成を目的として南科管理局は積極的に国立南科国際実験高級中学(以下南科実中と略す)の設立を推進した。

南科実中設立事務所は2006年3月30日に開設され、同年4月18日に看板上掲式典を行い、学校の正式設立計画に関する事務処理を担当した。2006年6月26日、教育部が「国立南科国際実験高級中学」2006年8月1日

に正式設立を決定し、現在ある台南県立南科中学校・小学校を吸収合併及びバイリンガル部を設立、2008年9月開校予定の高校部第1回生徒募集手続きを開始し、将来は全校112クラスに達する計画で、多様なプロセス・総合形態・資源共有の実験学校となるであろう。

2006年度始業時は小学部36クラス、中学部25クラス、バイリンガル部8クラスの合計69クラスで生徒数は2,049人に達した。更に多くの人材の南科進駐を呼び込み、またハイテク産業集落の創造と研究開発の新しい雰囲気を建造する為には優秀な経営環境及び快適な生活環境を築かなければならない。

国立南科国際実験高級中学が教育主体の精神を堅持し、国家人材を育成する教育のパイオニア部隊となることを囑望する。



国立南科国際実験高級中学校庭の片隅